

2024年度 中部品質管理大会 —業務改善事例発表大会—

<大会テーマ>

「品質不祥事と未然防止～変化への対応も人間性尊重に根差して～」

大会主旨

「本大会では、管理者・技術者・スタッフが自らの業務に新しい発想で、挑戦的改善や改革に取り組まれた事例の発表と今年のテーマに則した基調講演を企画しております。

期 日：2024年10月23日(水) 13:00～16:40

開催形態：Zoom オンライン Live 配信+アーカイブ視聴

※ブラウザでどなたでも参加できます。

<実施プログラム>

- 事例発表:3件 ・豊田合成(株) /バイズリッジ回帰、応答曲面法
・(株)ダイセル/誤圧法 ・トヨタ紡織(株)/特性要因図、重回帰分析
- 招待事例:1件 ・日本ガイシ(株)
- [2030年の質価値創造研究会]の取組成果報告
- 基調講演:「信頼性と未然防止～品質不祥事からの学び」

講演者:電気通信大学名誉教授 鈴木 和幸氏

信頼性と品質管理の両分野における第一人者と、ぜひ、本テーマと一緒に考察下さい。

【講演要旨】

「先輩や仲間の仕事を少しでも楽にしたい。顧客に迷惑をかけたくない。」ものづくりの現場で、品質について積極的に偽装・不正をしたい人はいない！自動車業界の不祥事は“型式指定認証”にて生じている。

これらの認証関連法規不適合は大きく分けて2つの要因が考えられる。

一つ目は認証の失敗を恐れ、やり直しの余裕がないとの思い込みで試験条件の不適正な変更をする、又は不合格データを改竄するなどの言い訳できない不正行為。

二つ目は今回T社を含む新たに5社が明らかにした国際的に規制の目的となる特性は同一（試験の方法と測定する特性値が同等）であっても海外と日本のその条件が異なる為、技術的に考えてもどちらか厳しい方を流用する方が合理的と判断できる事案である。

本講演では、上記の2点を含めて、品質不祥事と重大トラブルの未然防止への鍵を示す。

スケジュール

(内容・時間配分は変更することがあります)

12:40 ~ 13:00	受付開始・開場
13:00 ~ 13:05	開催挨拶
13:05 ~ 13:30	発表① 豊田合成(株) WS 開発部 菱田 祐一氏 「ガラスラン挿入不良0化に向けた押出形状断面の安定化 ～SQCと機械学習を活用した不良メカニズム推定～」
13:30 ~ 13:55	発表② (株)ダイセル 品質保証センター 前田 浩徳氏 「形態素解析と誤圧法を用いた特許選別システムによる 業務負荷低減の検討」
13:55 ~ 14:05	休憩
14:05 ~ 14:30	発表③ トヨタ紡織(株) 第2シート設計部 森口 竜次氏 「ウェーブワッシャー 荷重計算標準化」
14:30 ~ 14:55	招待事例：日本ガイシ(株) 品質経営部 牧野 恭子氏 「過去トラの知識化と社内共有による未然防止の取り組み」
14:55 ~ 15:00	休憩
15:00 ~ 15:30	2030年の質価値創造研究会の取組成果報告
15:30 ~ 15:40	休憩
15:40 ~ 16:40	基調講演「信頼性と未然防止」電気通信大学 鈴木和幸氏
16:40	閉会

主催：(一社) 中部品質管理協会 共催：2030年の質価値創造研究会

協賛：(一財)日本規格協会・(一財)日本科学技術連盟・(一財)中部生産性本部

(一社) 中部産業連盟・(一社) 中部経済連合会・(株)中部経済新聞社・名古屋商工会議所

企画&内容問い合わせ：(一社) 中部品質管理協会企画部/2030年の質価値創造研究会 細見純子
TEL052-581-9841 E-mail：jun.hosomi@cjqa.com

◆申し込み◆

参加費：会員 5,500円(税込) / 一般 6,600円(税込)

*当日ライブ視聴、および期間限定のアーカイブ視聴を含みます。

申し込みはHPからお願いいたします。 <https://www.cjqca.com/event>

開催1週間前に参加者用URLを各参加者の方のメールアドレスにお送りします。

請求書は別途郵送にてお申込み責任者の方にお送りいたします。



参加申し込み受付に関する問い合わせ先：担当 神谷 E-mail：kamiya@cjqa.com

(連絡先：052-581-9841)

キャンセルについて

・参加用URL発行後のキャンセルはできません。アーカイブをご視聴下さい。

【キャンセル料】セミナー開催日の5営業日前～2営業日前のキャンセル・・・参加費(税込)の50%
セミナー開催日の前日・当日キャンセル・・・参加費(税込)の100%

※中部品質管理協会の休日は、土日祝日となります。